

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

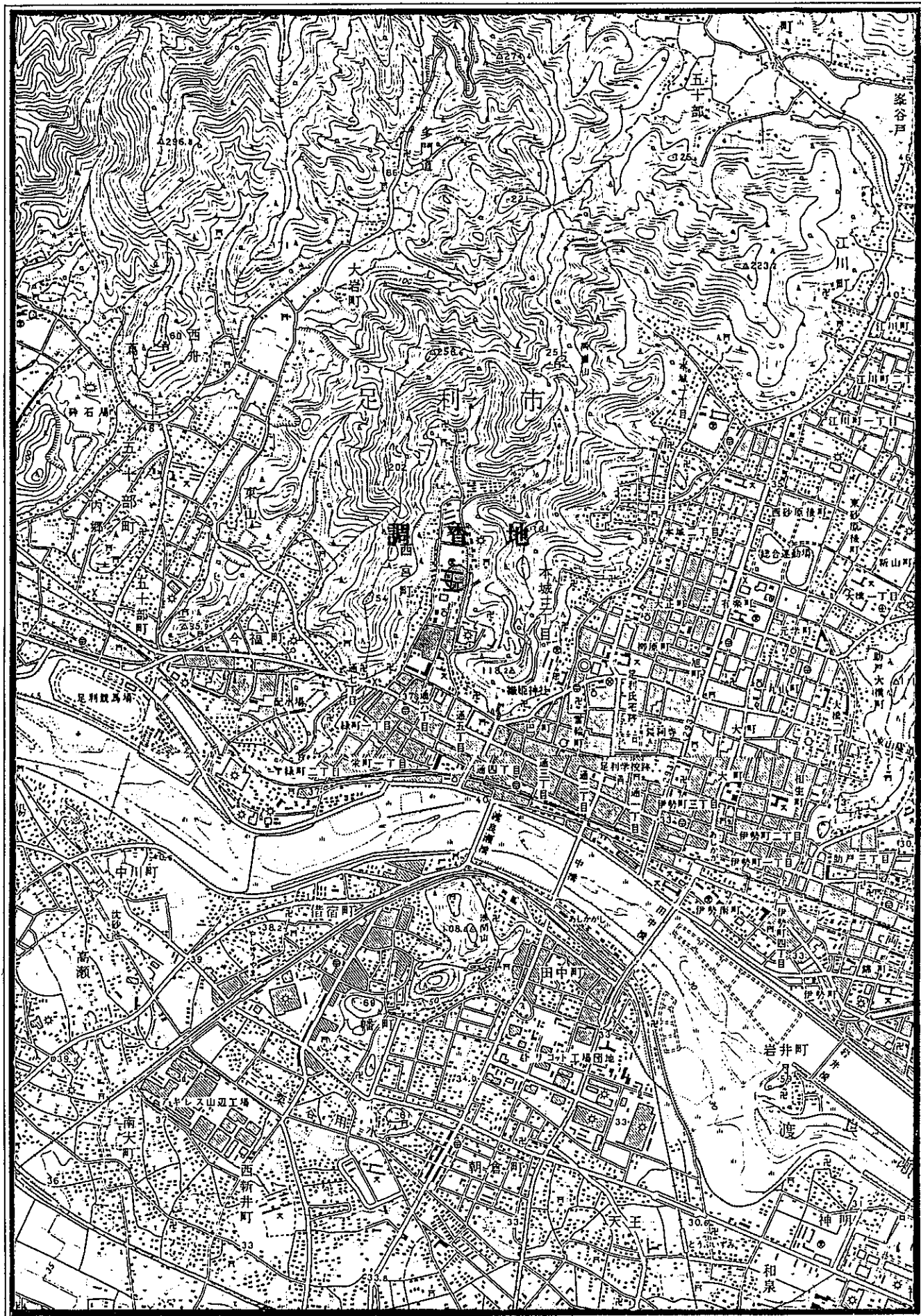
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

調査位置図

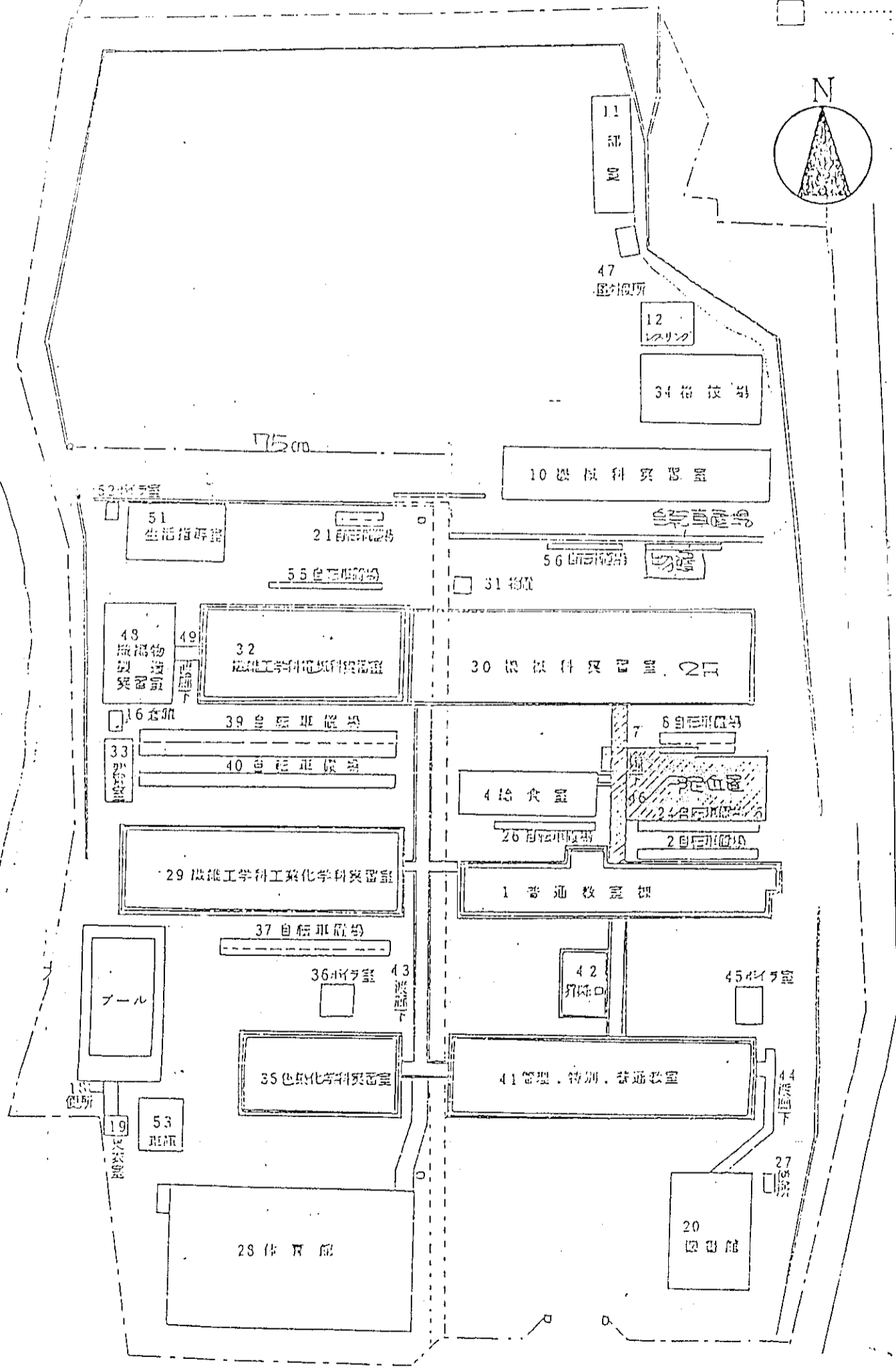
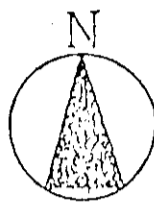
縮尺 1:25000



栃木県立足利工業高等学校 建物配置図

凡 例

□ 工事箇所



配置図

平面位置図

平面位置圖

5-1-199



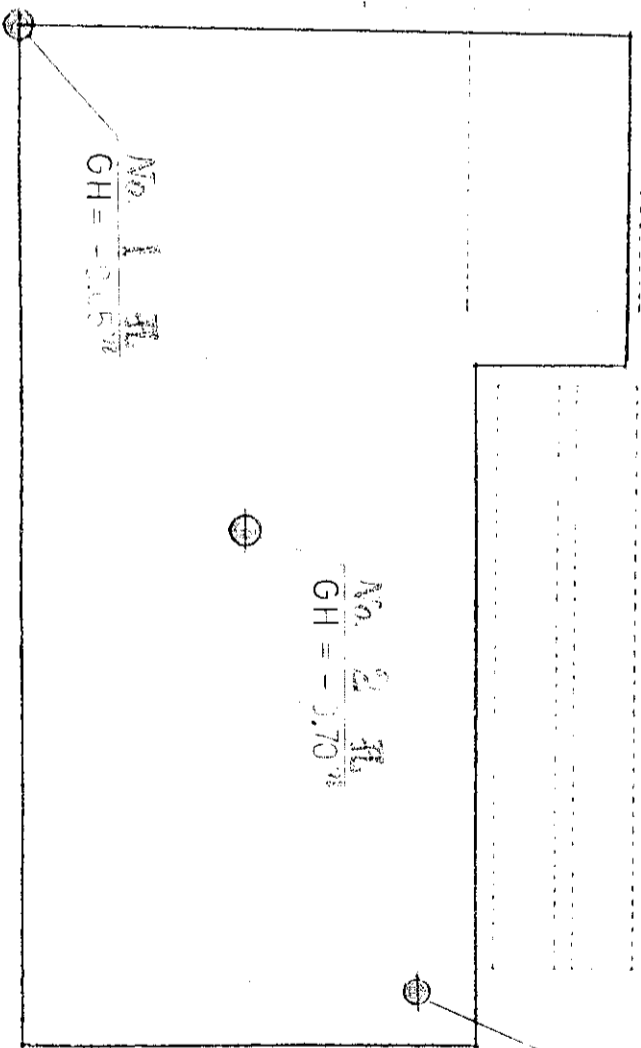
BLIND
GIL-211

NO2

No. 3 孔
CH = -0.337m

No. 2 孔
CH = -0.707m

No. 1 孔
CH = -0.157m



第 四 土 質 柱 状 図

足利工業高校電子機械科実習棟新築に伴う地質調査

ボーリング方法 ロータリー 式

調査名 地点番号 No. 1 孔 標高 KBM=0mとする。 -0.65 m

調査年月日 62年12月 2日~12月 4日

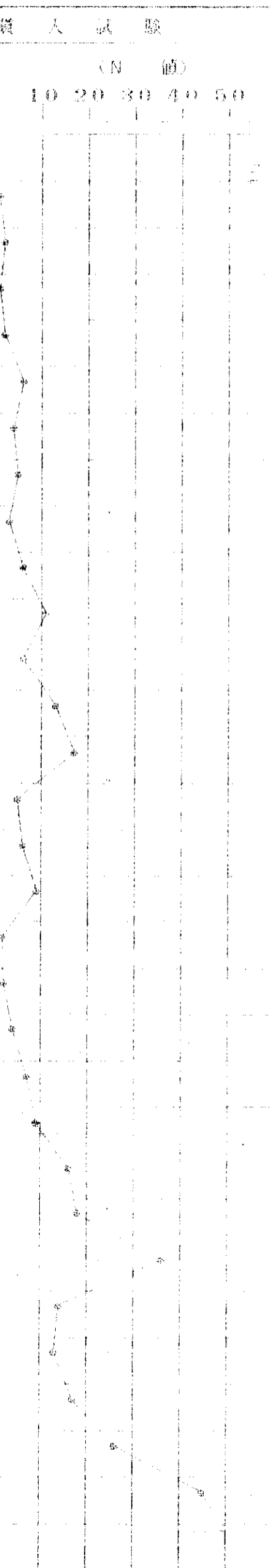
孔内水位 GL-0.8 m 担当者名

備考

調査場所

足利市西宮町 2908

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験 (N 値)											
									深度 (m)	N 値 回	10 cm 毎の 貫入回数	10 cm 毎の 貫入回数	10 cm 毎の 貫入回数	10 20 30 40 50						
1	-1.25	0.60	0.60			盛土	暗 褐	砂や砂礫 (φ50m/m前後から) の盛土												
2							茶 褐	希にφ200以上の石を混入	1.15	1	0	1								
3								1.0m付近まで茶褐色を帯る	1.45	30	10	20								
4	-4.55	3.90	3.30			砂質粘土	緑 灰	1.7mより2.0m付近まで礫を混入する	2.15	2	1	1								
5	-5.35	4.70	0.80			シルト	暗 褐	(φ30~50m/m) 粘性土位	2.45	30	15	15								
6	-5.85	5.20	0.50			砂 礫	緑 灰	2.0m付近より礫物を混入する	3.15	1	0	1								
7								粘性土位: 有機質	3.45	30	20	10								
8								若干砂分混入する	4.15	2	1	1								
9								φ30~70m/mの角礫多い	4.45	30	20	10								
10								マトリックスは粗砂礫	5.15	6	3	2	1							
11								崩れやすい	5.45	30	10	10	10							
12								上部礫物が多い	6.15	4	1	1	2							
13								5.8~5.8m間に砂礫層を挟在する	6.45	30	10	10	10							
14								所々砂分を混入する	7.15	5	2	1	2							
15								全体に粘性は中~土位に類する	7.45	30	10	10	10							
16								14.5~14.9m間は粘土混砂礫層を挟在する	8.15	3	1	1	1							
17								全体的にチャート等の硬質礫で径φ30~40が主体	8.45	30	10	10	10							
18								16.3~16.6m間はφ10m程度の小礫を混入する	9.15	6	2	2	2							
19								17.0m~18.4m間は非常に軟弱である	9.45	30	10	10	10							
20								色調に変化が多い	10.15	11	3	3	5							
21								白黄色と緑灰の風化礫を混入する	10.45	30	10	10	10							
22								φ10~15m/mの小礫が多く混入する	11.15	6	2	1	3							
23								全体的に礫混層となっている	11.45	30	15	5	10							
24								21.7~21.8m間に砂礫層を挟む	12.15	13	3	3	7							
25								22.7~22.9m間に砂礫層を挟む	12.45	30	10	10	10							
26								粘性土位	13.15	17	5	6	6							
27								25m付近は礫少ない灰色を帯る	13.45	30	10	10	10							
28								11m付近より以深所々固結し10~20%のコアになる	14.15	5	1	2	2							
29								「軟かい~固結した」コアが主体となる	14.45	30	10	10	10							
30	-30.05	29.40	24.20			砂質粘土	暗茶褐		15.15	6	2	2	2							
31	-30.65	30.00	0.60			風化岩	緑 灰	風化著しく礫核を採取	15.45	30	10	10	10							



第 四 圖 土 質 柱 状 図

足利工業高校電子機械科実習棟新築に伴う地質調査

ボーリング方法 ロータリ式

備考

調査場所

足利市西宮町 2908

調査名

KBM=0mとする

地点番号 No. 2 孔

標高 -0.70 m

調査年月日 62年12月 5日~12月 9日

孔内水位 GL-0.5 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験						
									深 度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数 10cm 20cm 30cm			(N 値)	
									10	20	30	40	50		
1	-1.50	0.80	0.80			盛土	暗褐	上層・コンクリート・レンガ等を多く混入する粘土である	1.15	3	1	1	1		
2							茶褐	所々φ30m/m前後の礫を混入する粘性上位	1.50	35	15	10	10		
3							黄褐	青色の風化したφ10m/m程度の小礫を混入腐植物多い粘性上位	2.15	3	1	1	1		
4							黄褐	色調は変化に富む「非常に軟かい」コンシステンシー	2.45	30	10	10	10		
5	-5.70 -6.00	5.00 5.30	4.20 0.30			砂質粘土 砂 礫	暗灰	φ30~50m/mの角礫風化小礫φ10m/mを散在する	3.15	2	1	1			
6							暗茶	6.9~7.1m間にφ30~70m/mの砂礫層を挟む	3.45	30	20	10			
7							暗茶	7.6~7.7m間砂礫層を挟む(φ30~50m/m)	4.15	3	1	1	1		
8							暗茶	粘性中~上位 9m付近より礫なくなり	4.50	35	15	10	10		
9							緑灰	緑灰色を帯る (9m付近までは所々φ30m/m前後を混入)	5.15	29	14	9	6		
10							緑灰	全体に10~20%のコンとして採取される	5.45	30	10	10	10		
11							暗茶	13m付近より風化した小礫φ5~15m/mを多く混入する粘性上位	6.15	3	1	1	1		
12							暗茶	13.7~13.8m間砂礫層(φ50m/m前後)を挟む	6.45	30	10	10	10		
13							暗茶	下部礫の混入が多くなる	7.15	12	4	4	4		
14							暗茶	「軟かい~かたい」コンシステンシー	7.45	30	10	10	10		
15							暗茶		8.15	8	2	3	3		
16							暗茶		8.45	30	10	10	10		
17	-17.70	17.00	0.70			砂質粘土	茶褐	一部(深度17.5m付近)は風化が著しい	9.15	11	3	3	5		
18							茶褐	所々風化著しく粘土化している	9.45	30	10	10	10		
19							茶褐	全体に礫状コンとして採取される	10.15	6	1	2	3		
20							茶褐	(φ30~50m/m)	10.35	20	10	0	10		
21							茶褐	全体にクラックが比較的多く発達し黒色を帯る	11.15	5	1	2	3		
22	-22.70	22.00	0.70			風化岩	茶褐	岩質は古生層の砂岩・頁岩類	11.45	30	10	10	10		
23							茶褐		12.15	6	1	2	3		
24							茶褐		12.45	30	10	10	10		
25							茶褐		13.15	5	1	2	2		
26							茶褐		13.45	30	10	10	10		
27							茶褐		14.15	6	2	2	2		
28							茶褐		14.45	30	10	10	10		
29							茶褐		15.15	7	2	2	3		
30							茶褐		15.45	30	10	10	10		
31							茶褐		16.15	25	7	8	10		
							茶褐		16.45	30	10	10	10		
							茶褐		17.15	34	7	12	15		
							茶褐		17.45	30	10	10	10		
							茶褐		18.15	50	12	20	18		
							茶褐		18.40	25	10	10	5		
							茶褐		19.15	50	19	31			
							茶褐		19.35	20	10	10			
							茶褐		20.15	50	17	33			
							茶褐		20.34	19	10	9			
							茶褐		21.15	50	14	18	18		
							茶褐		21.43	38	10	10	8		
							茶褐		22.15	50	12	19	19		
							茶褐		22.44	29	10	10	9		

第 図 土質柱状図

備考

調査場所

足利市西宮町 2908

足利工業高校電子機械科実習棟新築に伴う地質調査

ボーリング方法 ローター式

調査名

地点番号 No. 3孔

KBM=0mとする。

標高 -0.53 m

調査年月日 62年12月10日~12月11日

孔内水位 GL-0.80 m 担当者名

標高 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験 (N 値)													
							深 度 (m)	N 値 回	10cm毎の 打撃回数	10	20	30	40	50						
-1.23	0.70			密 土	暗茶褐	玉石が200及びカワラ等含まれる														
					茶 褐	2m付近までローム質の粘土で粘性上位	1.15	3	1	1	1									
					灰 / 緑 灰	2m付近より約30m/m前後の層を多く混入する	2.15	3	1	1	1									
						3.2m付近より層がなくなる	2.50	35	15	10	10									
						若干小礫(φ10m/m前後)を混入する	3.15	2	1	1										
						全体に粘性上位	3.45	30	10	20										
						色調に変化が多い	4.15	4	1	1	2									
						「非常に軟かい」軟かい	4.45	30	15	5	10									
						いコンクリート	5.15	6	1	2	3									
-6.33	5.30	5.10		砂質粘土	暗茶褐	φ20~50m/mの角礫部	5.45	30	10	10	10									
-7.03	6.50	0.70		粘土混じり砂	灰 茶	主体	6.15	14	2	6	6									
						粘土が多い	6.45	30	10	10	10									
						風化した小礫(φ10m/m程度)を混入	7.15	8	2	3	3									
						粘性上位	7.45	30	10	10	10									
-8.93	8.40	1.90		砂質粘土	暗茶褐	10~20%のコアになる	8.15	12	3	4	5									
						全体的に風化著しく粘土状コアにならない	8.45	30	10	10	10									
						11m付近は特に風化著しく粘土状している	9.15	35	6	13	18									
						下部に泥が徐々に硬くなる	9.45	30	10	10	10									
						イ均質である	10.15	50	50											
						クワツア面試験の結果色している	10.25	10	10											
						13m付近より露状コアで採取され採取率は10~20%程度である	11.15	17	10	7										
							12.15	50	15	21	19									
							12.29	24	10	10	4									
							13.15	50	17	33										
							13.35	20	10	10										
							14.15	50	12	24	19									
							14.38	23	10	10	3									
							15.15	30	16	13	11									
-16.53	16.00	7.60		風化岩	茶 褐		15.36	21	10	10	1									
							16.15	50	19	31										
							16.24	10	10	9										

